

美容品のランキングに関する統計的分析

2011SE211 岡村怜実

指導教員：松田真一

1 はじめに

私は高校時代から肌が弱く敏感であったため、季節の移り変わりが始まる頃に肌荒れが起きやすい体質であった。自分の肌に合う化粧品を探ることが大変であった。しかし、探す作業と共に知識を頭に入れることで化粧品が好きになり、美容品全般に関心を持った。なので今回、興味のある化粧品やその他の美容品について解析してみることにした。

2 データについて

データはすべての区分で 2007 年, 2008 年, 2009 年, 2013 年のものを活用し, 2007 年から 2009 年までのランキングポイントを変数として使用している。(@cosme [1], [2], [3] 参照)

2007 年から 2009 年までの 3 年間と 2013 年はランキングを逆数に変換してその値を変数として使用している。(@cosme [4] 参照)

2.1 化粧品

カテゴリーごとに化粧品のランキングポイントとメーカー名と化粧品で分かれている。ランキングポイントは化粧品の高い順に 1 位から 10 位に並べて、ランキングごとにメーカーが変わってくる。化粧品のランキングに多く含まれているメーカーを 9 社選び、化粧品は 17 種類。また、2013 年はランキングに多く含まれているメーカーが少なかったため、すべてのメーカーを分析した。

2.2 基礎化粧品

基礎化粧品の一部から 3 種類をピックアップした。メーカーはランキングに多く含まれている 22 社選んだ。

2.3 その他の美容品

化粧品, 基礎化粧品以外の美容品からは、6 種類をピックアップした。メーカーはランキングに多く含まれている企業をピックアップして分析したが、結果が上手くいかなかったのですべてのメーカーを分析した。

3 分析方法

分析方法として、数量化 I 類であるダミー変数を用いた重回帰分析を使った。(有馬・石村 [5] 参照)

4 化粧品の分析結果

化粧品の分析結果を表 1 にまとめた。

2007 年の決定係数は 0.511, 修正決定係数は 0.2101. 2008 年の決定係数は 0.5457, 修正決定係数は 0.3086. 2009 年の決定係数は 0.7463, 修正決定係数は 0.556.

表 1 3 年間の分析結果

	メーカー	化粧品
2007 年	1. コーセー	1. アイシャドウ
	2. 資生堂	2. アイライナー
2008 年	1. カネボウ化粧品	1. アイシャドウ
	2. コスメデコルテ	2. 口紅
2009 年	1. カネボウ化粧品	1. アイシャドウ
	2. コスメデコルテ	2. チーク

分析結果, 3 年間連続でアイシャドウが上位 1 位になった。理由として, 最もランキングポイントが多く, 化粧をする時に 1 番力をいれる場所が目の周りであり, 色合いを変えるだけでイメチェンができることから人気な化粧品であり, このような結果になったと考えた。

4.1 3 年間の順位の逆数を用いた分析

3 年間で 1 つの表にまとめた。ランキングポイント関係なくメーカーの強弱を分析するために順位の逆数を用いた解析を行った。決定係数は 0.1958, 修正決定係数は 0.0337 である。分析の結果, 棄却された順にカバーマーク, チャコット, パルファム・ジバイシイ, クリニックラボラトリーズとなった。

4.2 2013 年の分析結果

3 年間と比較して 2013 年を分析した。決定係数は 0.396, 修正決定係数は 0.232 である。分析結果, 棄却されたメーカーは順に井田ラボラトリーズ, アルビオン, カバーマーク, ランコム, ドゥベストとなった。

4.3 化粧品のまとめ

3 年間と 2013 年を比較して, カバーマークは年を変えても消費者からは高評価なことがわかった。ファンデーションで支持が高いことから 2013 年でも変わらず上位を獲得している。3 年間の分析結果には出てこなかったアルビオンも 2008 年に乳液で大賞に選ばれている。2013 年の分析結果には出てこなかったエスティ・ローダーは 2010 年にリキッドファンデーションで大賞に選ばれている。よって, 年が変わるとランキングも変動し, 全体の順位も変わるが, メーカーによって得意な分野は年が変わっても常に高い支持を受けている。しかし, カネボウ化粧品やコーセーといった昔から有名なメーカーは多数の分野で化粧品をたくさんだしているのも得意な分野が多く常に上位にランクインしている。

表 2 基礎化粧品の分析結果

変数	スコア	p 値
メーカー名アルソア	73.667	0.606
メーカー名アルピオン	94.732	0.595
メーカー名オルビス	101.072	0.515
メーカー名コーセー	28.763	0.831
メーカー名コーセーコスメ	1005.519	8.25×10^{-8}
メーカー名コスメデコルテ	119.459	0.408
メーカー名シャネル	174.352	0.301
メーカー名ジャンパーン	112.519	0.538
メーカー名ニベア花王	520.232	0.005
メーカー名Dior	34.732	0.845
メーカー名ファンケル	32.167	0.84
メーカー名ポーテド	24.188	0.867
メーカー名ラッシュ	180.737	0.164
メーカー名ランコム	96.928	0.526
メーカー名伊勢半	775.352	2.67×10^{-5}
メーカー名花王	50.09	0.732
メーカー名花王ソフィーナ	127.232	0.476
メーカー名牛乳石鹸	16.593	0.906
メーカー名資生堂	5.449	0.973
メーカー名資生堂インター	6.808	0.959
メーカー名大創産業	24.352	0.884
化粧品洗顔料	-40.648	0.645
化粧品日焼け止め	-120.213	0.138

5 基礎化粧品

決定係数は 0.7953, 修正決定係数は 0.6973 である。分析の結果, 棄却された順に伊勢半, コーセーコスメポート, ニベア花王となった。コーセーコスメポートは, クレンジングで 3 年間 1 位を独占している。また, 年が変わるごとに高評価を得ており, ランキングポイントが多いためランクインした。コーセーコスメポートと同様に, 高評価でランキングポイントが多いためランクインした。

6 その他の美容品

6.1 3 年間について

決定係数は 0.188, 修正決定係数は 0.04508 である。分析の結果, 棄却された順にラッシュ・ジャパン, ユースキン製薬, 日本ロレアルとなった。

6.2 2013 年の分析結果

決定係数は 0.843, 修正決定係数は 0.231 である。分析の結果, 棄却された順にパナソニック, ロレアル・パリ, ウエラ, ランコム, ハホニコとなった。

6.3 美容品のまとめ

3 年間と 2013 年を比較して, ランキングが大きく変わったことがわかった。ラッシュ・ジャパンに関しては, 3 年間ではランキングに多く含まれていたが, 2013 年ではランキング内に 1 つしか含まれていない。しかし, ユースキン製薬も日本ロレアルも 2013 年で上位のランキングにランクインしている。年を変えても消費者からは高評価であることがわかった。ランコムは, 化粧品も美容品も 3 年間

のランキングでは少ししか含まれていなかったが美容品をだして 2013 年では多くランクインしている。ハホニコに関しては, 美容院で実際使っているトリートメントを一般でも使えるようにと提供しているため, 抜群の効果で人気を出している。

7 考察

美容品は会社がどの美容品を重視して力を入れているかによって出している商品が全く違う。それにより, 分野ごとに得意不得意がある。チャコットは, ダンスやパレエといった芸術からはじめ常に綺麗さを保てるような商品进行研究をしているため, 化粧崩れに役立つパウダーに強い。カバーマークは, そばかすやシミを隠してくれる商品に力を入れているため, ファンデーションやコンシーラに強い。伊勢半は, スキンケア製品を長年研究しているため, クレンジングに強い。パナソニックは, 消費者が日常に使う生活用品に力を入れているため, 美容器具に強い。コーセーやカネボウ化粧品は, グループ企業が多く, 1 つの企業が 1 つの分野を重視していることから成り立っているため分野に限らず多くの商品を出しているため, 多くの分野に強い。

化粧品に関しては, 化粧する場合, 目元の変化で大きく変わるため, アイシャドウやアイライナーが人気であり, 消費者の評価も高いと感じた。しかし, スキンケアがしっかりしていなければどれだけ化粧しても崩れやすくなるのでスキンケアも大切である。また, 綺麗な女性は, 髪や身体にもケアを意識しており, 常に周りの目を気にしていることから美意識が高い人からヘアケアやボディケアが人気である。

8 おわりに

今回でまた多くの美容品の勉強ができ, 深いところまで調べることができたので良かった。さらに, 勉強したことで美容品の品質や効果などを理解することができ, 多くの企業を知ることができた。自分も綺麗な女性になれるように常に美意識を高く持ち美容品に関してこれからも勉強していこうと思う。

参考文献

- [1] @ cosme 公式ガイドブック : 『口コミランキング 2007 年版 485 万人が選んだコスメ』. 講談社 MOOK.
- [2] @ cosme 公式ガイドブック : 『口コミランキング 2008 年版 467 万人が選んだコスメ』. 講談社 MOOK.
- [3] @ cosme 公式ガイドブック : 『口コミランキング 2009 年版 120 万人が選んだコスメ』. 講談社 MOOK.
- [4] @ cosme 公式ガイドブック : 『口コミランキング 2013 年版 1000 万人が選んだコスメ』. 講談社 MOOK.
- [5] 有馬哲, 石村貞夫 : 『多変量解析のはなし』, 東京図書株式会社, 1987 年 10 月 15 日.